

◆工事発注の見通しに係る追加情報の掲示について(お知らせ)

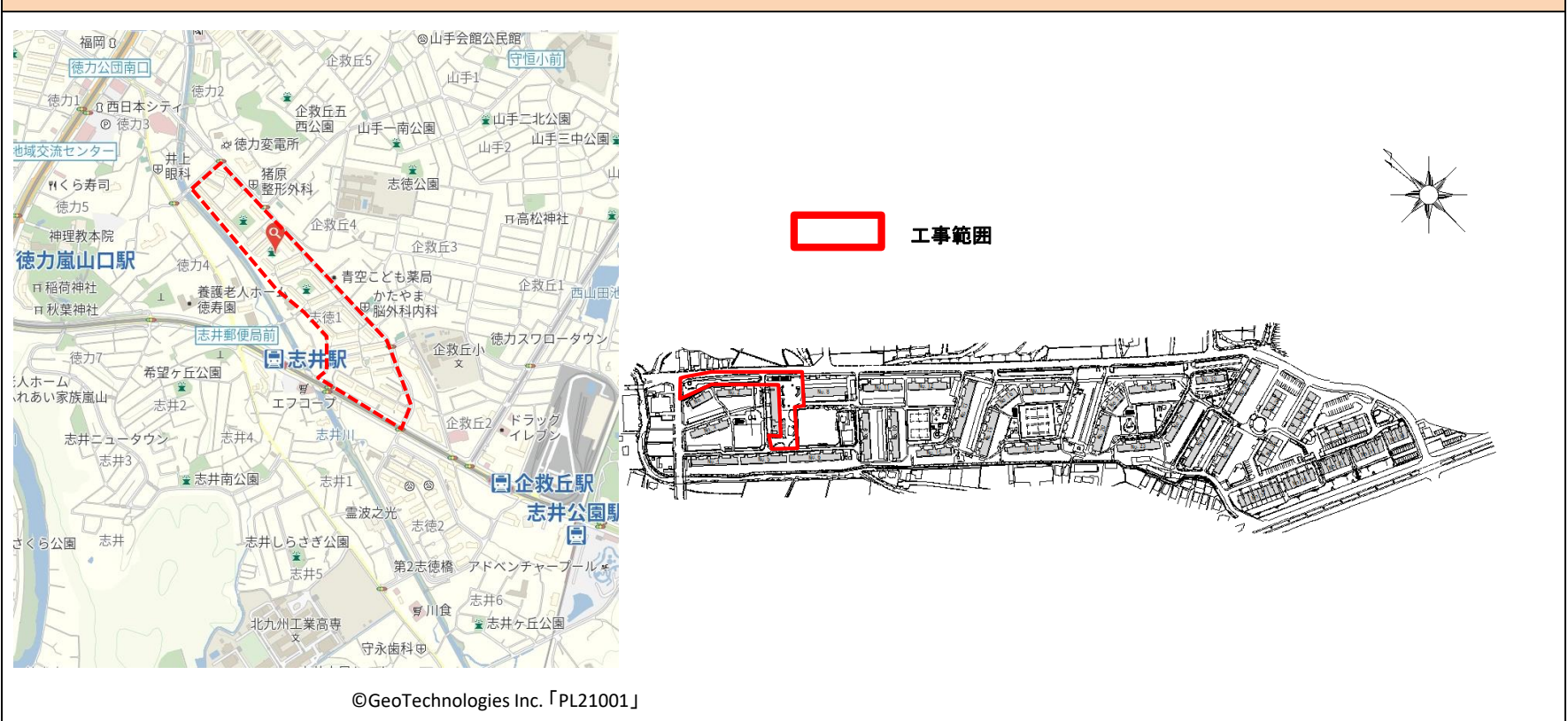
令和4年度工事発注の見通し(令和4年11月15日:3回目の公表)に掲載しました下記工事の追加情報について、お知らせいたします。

【公表番号:2】 【工事名称】: R4-志徳団地エントランス広場整備工事

【追加情報】 ※追加情報として掲載する内容は、**実際の発注内容と異なる場合がある**ことをご承知おきください。

主な追加情報項目		入札・契約及び参加資格要件等の内容	工事概要・留意事項等
◆工事名称及び工事概要		R4-志徳団地エントランス広場整備工事	①基盤整備:施設撤去工一式、敷地造成工一式、植栽基盤工一式、擁壁工一式 ②植栽:植栽工一式 ③施設整備:雨水排水設備工一式、汚水排水設備工一式、遊戯施設整備工一式、サービス施設整備工一式、管理施設整備工一式、施設仕上げ工一式 ④電気設備:電気設備工一式
◆工事種別	発注標準(規模)	造園A又は造園B	
◆工事発注規模	金額規模	4,000万円以上 6,000万円未満	
◆入札・契約の方法	入札方法	詳細条件審査型 一般競争入札(電子入札)	※低入札対応(入札参加制限):適用工事 ※低入札による技術者追加配置は求めない ※余裕期間制度(フレックス方式)とは受注者が全体工期(工事完了期限)内で、工事着手日(工期の始期日をいう。)及び工期末(工期の終期日をいう。)を選択することができる契約方式。
	総合評価方式の適用	なし	
	余裕期間制度の適用	余裕期間制度(フレックス方式 [※])の適用(余裕期間:90日)	
◆入札・契約の時期	掲示日	令和5年1月下旬(予定)	
	競争参加資格確認申請書等の提出期限	令和5年2月中旬(予定)	
	入札(開札)時期	令和5年3月中旬(予定)	
	契約予定期間	令和5年4月上旬 ~ 令和5年10月下旬(予定)	※左記は開札の翌日を工事着手日とした場合。
◆参加資格要件	会社要件	下記、要件を実績として有すること	※平成19年4月1日以降の元請としての実績
	要件	平成19年度以降に完成し、引渡が完了したもので、元請けとして請負金額2,500万円以上でかつ下記のいずれかを満たす工事の施工実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。) ・RC造又はSRC造の居住中の共同住宅(単身向け、社宅及びリゾートマンション等を除く。)の敷地内における屋外整備工事。 ・公的機関 [※] の発注した既成市街地における供用開始済みの都市公園・緑道・歩行者専用道路・広場状公開空地等、不特定多数の利用に供する公共敷地内の屋外整備工事。 ※公的機関とは、国、地方公共団体、独立行政法人及び法律に基づき地方公共団体が設置できる公社(住宅供給公社、土地開発公社)をいう。	
	技術者要件	下記、要件を実績として有すること	※平成19年4月1日以降の元請としての実績
	要件①	一級造園施工管理技士、二級造園施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。なお、「これと同等以上の資格を有する者」とは、次の者をいう。 ・技術士(建設部門、森林部門(選択科目が「林業」又は「森林土木」とするものに限る。))、総合技術監理部門(建設)及び総合技術監理部門(森林(選択科目が「林業」又は「森林土木」に限る。)))の資格を有する者。 ・これらと同等以上の資格を有すると国土交通大臣が認定した者。	
	要件②	平成19年度以降(平成19年4月1日から本工事の掲示日の前日まで)に完成し引渡しが完了した【会社要件】に掲げる工事の経験を有すること。ただし、次のa及びbに掲げる基準をすべて満たさない場合は、「工事」の経験とみなさない。 a 工事の契約時点で①の資格を有していること。 b 工事の工事着手(現場施工に着手する日)から竣工(完了検査の日)まですべての期間に従事していること。	
要件③	監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。		
要件④	申請者と配置予定者との間に直接的かつ恒常的な雇用関係があること。なお、恒常的な雇用関係とは、申請書の提出日以前に3か月以上の雇用関係があることをいう。		

◆工事施工箇所図



【参考】○令和4年11月15日(3回目の公表)時点での公表内容

番号	工事名称	種別	工事場所	工事期間	入札・契約の方法	入札・契約の時期	工事概要	金額規模
2	R4-志徳団地エントランス広場整備工事	造園	北九州市	約6ヵ月	詳細一般	第4四半期	通路修繕工事、植栽整備工事、施設整備工事	4000万円以上 6000万円未満